

あいさつ運動の好事例

津山市立高田小学校

(児童数 128名 教職員数 21名)

児童会を中心に毎月10日に元気よくあいさつ
～ 学校・家庭・地域の連携の取組 ～

アピールポイント

毎月10日に児童会役員を中心に校門で挨拶運動を実施しています。それに加えて、民生児童委員さんや警察官、見守り隊の方々の応援もあり、元気で明るい朝の挨拶が広がっています。



実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

以前よりもあいさつが出来るようになり、声も大きくなりつつあります。しかし、個人差も大きく、いつでも気持ちの良い挨拶とまではいきません。

■活動内容

あいさつ日本一を目指して、もっと気持ちの良いあいさつが出来るようにと、児童会でもあいさつ標語を募集するなどあいさつの意識を高めようとしています。毎月10日には、児童会役員や担当職員だけでなく、民生児童委員、主任児童委員、警察官も含めて多くの方が校門に立って挨拶運動に協力してくださっています。

また、毎日、それぞれの通学路途中で、見守り隊の方々が決まった場所に立って挨拶運動をしてくださっています。

■取組の参加メンバー

教職員、児童会役員、見守り隊（老人クラブ）、民生児童委員、主任児童委員、警察官、他

■成果・効果

児童会役員があいさつ標語を全校に募集して、その中から40点を選び、のぼりにして学校周辺に掲示するなど、挨拶運動は広がっています。児童の意識も高まりつつあります。